飼　料　作　物

グリーンタイム

発　行
令和７年８月 22 日

渡島農業改良普及センター　TEL 0138-77-8242
渡島農業改良普及センター渡島北部支所　TEL 0137-62-2496
檜山農業改良普及センター　TEL 0139-53-6141
檜山農業改良普及センター檜山北部支所　TEL 0137-84-5514

サイレージ用とうもろこし、収穫の注意点

１　生育状況

本年も好天が続き、平年より早く乳熟期を迎えました。

その後も気温が高く推移していることから、収穫適期は早まることが見込まれます。

また、高温、多湿による病害の発生も多くなることが懸念されます。

ほ場の状況を観察し、適期収穫につなげましょう。

渡島管内の生育状況

生育期節	**令和７年**	令和６年	平　年
雄穂抽出期	**7/25**	7/30	8/1
絹糸抽出期	**7/28**	8/2	8/4
乳　熟　期	**8/16**	8/21	8/24
糊熟期（予測）	***8/30頃***	9/2	9/7
黄熟期（予測）	***9／17頃***	9/20	9/25

２　収穫のポイント

（１）熟期を把握する

黄熟中～後期に収穫できるよう、ほ場を確認しましょう。

登熟状況は、雌穂を割ってみたときのミルクラインで判定します。黄色（澱粉）と白色（乳汁）が１／２になった状態の時が黄熟中～後期です。

ほ場条件や施肥方法により、同品種でも登熟に差がでます。各ほ場の熟度や病害の発生程度も踏まえ、作業計画を立てましょう。

（２）鋭利な切断面を確保する

ハーベスタの刃の研磨は１日１回以上行いましょう。鋭利な切断面とすることで、廃汁による栄養価のロスを軽減し、発酵品質の向上が期待されます。

（３）破砕処理の有無による切断長と収穫時期

推奨される切断長は、破砕処理の有無と熟期によって異なります。

●破砕処理をする場合

切断長は14㎜～19㎜とし、ローラーの隙間の設定は、黄熟期で５㎜、完熟期で３㎜を目安にしましょう。機種により破砕程度が異なるので、試運転により子実が確実に破砕されていることを確認し、切断長とローラー幅を設定しましょう。

●破砕処理なしの場合

切断長は黄熟期で10㎜程度、完熟した場合や霜害時は５㎜程度にしましょう。